

ネイティブラットアルギナーゼ

Cat. No. NATE-0086

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	アルギナーゼ (EC 3.5.3.1、アルギニンアミジナーゼ、カナバナーゼ、L-アルギナーゼ、アルギニントランサミジナーゼ) は、マンガンを含む酵素です。この酵素によって触媒される反応は次の通りです: アルギニン + H ₂ O → オルニチン + 尿素。これは尿素回路の最終酵素です。すべての生命のドメインに普遍的に存在します。
別名	アルギナーゼ; アルギニンアミジナーゼ; カナバナーゼ; L-アルギナーゼ; アルギニントランスアミジナーゼ; EC 3.5.3.1

製品情報

種	ラット
由来	ラット肝臓
形態	凍結乾燥された
EC番号	EC 3.5.3.1
CAS登録番号	9000-96-8
純度	浄化された
活性	> 200 U/mg
混入物	ALP: 0.1% gGT: 0.1% GOT/AST: 0.1% GPT/ALT: 0.1%
特異性	通常 >250 U/mg タンパク質
代謝経路	アメーバ症、特定生物のバイオシステム; アルギニンとプロリンの代謝、特定生物のバイオシステム; 代謝経路、特定生物のバイオシステム
機能	アルギナーゼ活性; マンガンイオン結合
単位定義	1単位は、37°CおよびpH 9.5で、1分あたり1マイクロモルのL-アルギニンをL-オルニチンと尿素に加水分解する触媒作用を持ちます。

保管・発送情報

保存方法	-20°C
------	-------